

埼玉県景気動向指数

令和4年(2022年)11月分の概要

令和5年1月31日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（CI一致指数）は、足踏みを示している。

2 指数の動き

- 11月のCIは、先行指数：123.7、一致指数：85.8、遅行指数：86.9となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して2.2ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、1.77ポイント下降し、2か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、1.20ポイント下降し、2か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して0.3ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.87ポイント下降し、3か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.35ポイント上昇し、9か月連続の上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.8ポイント下降し、5か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.20ポイント上昇し、4か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.11ポイント上昇し、5か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C9: 県耐久消費財出荷指数	0.88
C1: 県生産指数(製造工業)	0.79
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.25
C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	0.00
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-1.46
C3: 県投資財出荷指数	-0.37
C4: 県有効求人倍率(除学卒・就業地別)	-0.30
C8: 県生産財出荷指数	-0.14
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.01

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

